

6月13日～23日 説明会意見まとめ

1. 計画関係（8項目）

- ①八坂の埋立量と比較して最終処分場を造るべきだった。
- ②きちんと分別している人を集めて説明する意味が分からない。
- ③八坂の時はどのくらい埋め立て処分していたのか？
⇒12,000 トンくらい。
- ④計算上はきちんと分別できたら計画どおりになったのか？
⇒埋立ごみと生ごみがちゃんと分別されれば計画に近づく。
- ⑤計画と実績大幅に違っている。民間企業であれば担当者は処分される。どうなっているのか。⇒6月中に検証内容を示すこととしている。
- ⑥15年持つという処分場を造ったのに、計画より早く埋まっている。このまま新しい処分場を造っても同じことが繰り返される。なぜこのような状況になったのか。
⇒100%分別し、埋立処分量を最低限の数値とした。新しい処分場を造るときは、実態に沿った埋立量の算定が必要と考える。
- ⑦最終処分相が埋まるのが早いのはわかるが、説明を聞いても意味が分からない。
- ⑧分別100%は問題がある。原因を明らかにしてほしい。

2. ステーション関係（14項目）

- ①今のステーションは高齢者にとって組み立て、蓋開けが大変。据え置き型、観音開きのステーションに変えてほしい。
- ②今の折り畳み式のステーションが良い。据え置き型はゴミ箱になる。
- ③違反ゴミが常にあり、出した人が持ち戻すことは無いと考える。
⇒現地確認する。
- ④新町1丁目 狭い道路にステーションがあり、冬季が不安⇒現地確認
- ⑤荒れたステーションを片付ける袋を配布してほしい
- ⑥雑に積む車がある、丁寧に収集してほしい（新町）
- ⑦通りすがりにゴミを出され、それが残される。（大曲2丁目12、公住のステーション）
- ⑧アパートの住人が曜日関係なくゴミを出している。難しいと思うが意識の低い人に対しどうやって啓発していくか。
- ⑨地区ごとの違反ゴミの数を公表すると良い。
- ⑩農大生のアパートを指導してほしい。農大で説明会をしていることは知らなかった。

- ⑪アパートなどのステーションがあれいている場合の対応は？
⇒ひどい場合はオーナーや管理会社をお願いしている。
- ⑫ひっかけるつめを改良してほしい。外れてカラスが入ることがある
- ⑬違反ごみをおいていくのは時代遅れ。やめてほしい。
- ⑭違反シールに何がダメなのか記載してほしい。

3. 指定ごみ袋関係（5項目8件）

- ①黄色い袋は3種兼用でなく、1種ごとに色分けしてほしい。【3か所】
- ②兼用で構わない。慣れの問題。逆に種類を多くすると大変じゃないか。
- ③生ごみの袋は、環境にやさしい生分解性を使ってほしい。
- ④転勤してくる人は、3種兼用袋に全て入れて出している。
- ⑤容プラは無料にしてほしい。【2か所】

4. ごみの分別（26項目32件）

- ①高齢者にとってわかりやすい分別にしてほしい。【4か所】
- ②小学生でもわかる分別にしないと市民全体に浸透しない。
- ③生ごみは、厨芥物だけにしてほしい。【2か所】
- ④いろいろ転勤したが、網走だけが「燃える」「燃えない」の区分が無くわかりづらい。
- ⑤何で生ごみを分別したのか。
⇒焼却を持たず、徹底した分別をするため。
- ⑥生ごみの袋に水を吸わせるためにティッシュを入れている。
⇒その程度であれば問題なく処理できる。
- ⑦ティッシュを生ごみに入れてもいいとしたのは？
⇒堆肥化処理できるので生ごみの分類とした。
- ⑧ティッシュとか割りばしは生ごみではなくなるのか。【2か所】
⇒現状は今のルールだが、変更の場合は改めて説明する。
- ⑨赤い袋の中を開けて調べているのか
⇒ごみ質調査の時点で検査している。
- ⑩100%の分別をしているが、それを個別にお願いしているのか。
- ⑪分別が変更になった時の部長は、出す前、最初から分別するよう話をしていた。
- ⑫埋立ごみの中に入っている資源を分けることはできないのか？【2か所】
⇒汚れているためリサイクルできない。
- ⑬資源物のほうは違反ごみはないのか？
⇒資源物の収集を開始してから20年以上経っており、98%くらいは正

しく分別されている。

⑭ガイドブックは品目の索引からごみの種類を調べる形になっている。逆引き（ごみごとの区分整理）も作ってほしい。

⑮小売店に対し、カラートレーを使わないよう啓発してほしい。

⑯わかりやすくしてほしい。難しいからポイ捨てが増える。転勤者も困る。

⑰自治体ごとにごみの分別が違うから駄目だ。⇒施設が自治体ごとに違う。

⑱道内を転勤しているが、網走の分別は難しくはない。

⑲分別協力率が一番高い自治体でも80%、網走の66%は悪くはない。

⑳資源物の分別協力が90%を超えているのであれば、市民は悪くない。破袋機の停止は原因の一因である。

⇒説明会に参加される方は問題ないと思うが、その他の方への周知が課題。

（答えられなかったが）停止するような異物が入ることで機械は止まる。

㉑様々な分別があることはよいことと考える。

㉒分別ルールを変えるのはやめてほしい。ルールを変えてもすぐに対応できる人は限られている。

㉓わかりやすいリーフレットを配布してほしい。

㉔埋立ごみは週2回収集してほしい。

㉕web版の分別辞典を活用している。もっとPRしては？

㉖町内のステーションを見ると、埋立の30、40Lの袋に資源物が入っていることが多い。

5. 啓発の進め方（3項目）

①埋立ごみで出さないようにすることを説明するため、今の最終処分場は19億円かかっていることを市民に知らせるべき。

②啓発はスピード感をもって進めるべき。

③学生に対して何か啓発はしているのか？

⇒農大の新入生にオリエンテーションの中で説明している。大学に依頼し学生向けのポータルサイトなども利用している。

6. 広域について（2項目）

①広域処理を網走以外につくることは、その人たちから反発があるのでは。

②広域処理はどういう方式で進めるのか示してほしい。

⇒現時点では決まっていない。

7. 生ごみ堆肥化について（1項目2件）

①生ごみ堆肥はどのように活用しているのか。【2か所】

⇒学校、町内会等の団体、環境展で（１袋３キロ詰め）配布している。

8. その他（１８項目）

① 6月市内7か所で説明した際の意見等について知らせてほしい。

② 懇話会で住民の意見を出していく必要があるのでは。

③ 新たに処分場用地を取得する予定があるのか？

⇒あと3ヶ所作れる用地は確保している。

④ 懇話会は機能しているのか⇒今年は2回開催し、意見交換をしている。

⑤ ボランティア袋で集めたごみはどのように処理しているのか、また、どの区分に入るのか。

⇒埋立処分。ごみの区分としては埋立ごみ・粗大に入る。

⑥ ボランティア袋の交付枚数も地区ごとに公表してはどうか。

⑦ 説明会の対応が遅い、高齢化で100%分別は無理だと思う。

⑧ 市民に協力を求めているのに、集団回収の補助金を下げるのはおかしい。5円から4円に下げられた。大場市長は下げないと言っていた。

⑨ 懇話会の会長が、現在の検証は終わり、次に進むと発言した内容の報道があった。⇒次の懇話会で、検証についても意見交換する。

⑩ 検証すべき内容であるが、その予定。⇒6月中に示すこととしている。

⑪ 将来的には燃やす施設が必要と考える。

⑫ 破袋機が滞る原因は。⇒異物の混入。

⑬ 大空町はなぜ焼却炉を持てるのか？

⇒旧東藻琴村で昭和58年に設置した焼却施設を改良して使用している。

⑭ 焼却炉は今でもダイオキシンの問題は解決されていないのか？

⇒かつては大型の焼却炉で24時間運転が基本だったが、今は小型のもので間欠運転することもできる。

⑮ 30年ぶりに網走に住んだ。まだ昔ながらの埋め立てをしてるのかと思った。

⑯ 焼却炉があれば処分場の問題は解決すると思う。

⑰ 焼却の議論があまり出てこないのは不思議に思う。

⑱ 家庭から出るテントやブルーシートなど車に積んで明治に搬入してもいいのか。

⇒基本料金800円となる。分別して搬入することができる。

質問項目内訳等（丸数字は複数会場で意見があった項目）

1. 計画関係 8項目

2. ステーション関係 14項目

3. 指定ごみ袋関係 5項目 8件

①黄色い袋は3種兼用でなく、1種ごとに色分けしてほしい。【3か所】

⑤容プラは無料にしてほしい。【2か所】

4. ごみの分別 26項目 32件

①高齢者にとってわかりやすい分別にしてほしい。【4か所】

③生ごみは、厨芥物だけにしてほしい。【2か所】

⑧ティッシュとか割りばしは生ごみではなくなるのか。【2か所】

⑫埋立ごみの中に入っている資源を分けることはできないのか？【2か所】

⇒汚れているためリサイクルできない。

5. 啓発の進め方 3項目

6. 広域について 2項目

7. 生ごみ堆肥化について 1項目 2件

①生ごみ堆肥はどのように活用しているのか。【2か所】

⇒学校、町内会等の団体、環境展で（1袋3キロ詰め）配布している。

8. その他 18項目